



No.5

上野口小だより

令和2年5月18日
門真市立上野口小学校
Tel 072-882-0882



↑上野口小 HP

《1 もんめ》

白と黒のボールが合わせて7個あります。このボールを次のようにならべます。

- ① 白のボールの隣には、白のボールと黒のボールがあります。
- ② 黒のボールの隣には、白のボールしかありません。

さて、7つのボールはどのようにならんでいるでしょうか。
黒のボールに、色をぬりましょう。



《2 もんめ》 『ふしぎなパソコン』

左の数字を打つと、画面には「」の数字がうつります。

1 → 「1」
3 → 「3」
5 → 「4」
7 → 「2」



では、下のように打つと、どんな数字がうつるかな？

10 → 「？」
100 → 「？」

↑「ステイ・ホーム」疲れに頭の体操です。チャレンジしてみてください。(答えあわせは校長まで)

登校日 はじめました

先週始まった登校日、今週から一人当たり週2日とします。少しずつですが子どもたちが学校生活のリズムを取り戻せるよう、ウォーミングアップと位置づけていただけると幸いです。できれば土日、学校へ通うときの起床時間、就寝時間を意識してみてください。最終的には週5日、連続して学校に来るペースへと戻していきます。もちろん、今まで規則正しい生活をしていれば何でもないことなのですが、リズムが崩れがちだった人はこれを機にがんばってほしいと思います。

さて、現在の教室の様子ですが、写真のように平時よりも児童の座席間隔を広めにとっております(写真上)。撮影角度の都合で間隔が詰まって見えますが、比較的人数が多いクラス(写真下)であっても児童どうしの距離を必ず1m以上空けるように配置しております。国や専門機関等のガイドラインによれば、これくらいの距離でマスクを着用していれば、飛沫感染のリスクはかなり軽減されると考えられています。



← 分散登校における標準的な人数配置。児童間の距離は、斜め1m超、前後については約2mを確保しています。

子どもの体格が大きいのとカメラの位置で詰まって見えますが、児童の間隔が1mを超えているように配置しています。→



そして、もう一つは接触感染のリスク軽減です。こちらは、手洗いをきちんと行うことが手軽で有効とされています。校内の手洗い場には石鹸をすべて取り付けています。洗った後はすぐにハンカチで水気をふき取ることで、新たな汚れや菌の付着を抑えることができます。ハンカチ忘れに備えてペーパータオルも近くに用意していますが、自分のハンカチを持ち歩いて使う習慣をつけたいものです。

せっけんで、ていねいに
手を洗いましょう。
せっけんがなくなってい
たら、先生に知らせて
くださいね。



←自分のハンカチを用意しよう。
ハンカチがないときは使っていないよ。
服ではぜったいに手をふかない！
服のよごれが、せっかくきれいになった手についてしまうよ！



マスクを併用した咳エチケット、石鹸を使った手洗い、そしてハンカチで手をふくこと…コロナ対策だけでなく、生涯にわたり自分でできる衛生管理術として、これを機会にしっかりと子どもたちに定着させたいものです。学校や家庭を問わず根気よく子どもたちに声をかけるとともに、私たち大人も心がけ、子どもたちの見本になりましょう。

